

一般質問通告書

R3年5月24日

前
午3時21分受付
後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

R3年5月24日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 福永桂子

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主題
1	太陽光発電設備の設置等を規制することを目的とした条例制定の進捗状況について
2	「パートナーシップ制度」導入の進捗状況について
3	生理用品の無償配布と併せた「生理を学ぶプロジェクト」の企画について
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	太陽光発電設備の設置等を規制することを目的とした条例制定の進捗状況について
質　問　の　要　旨	

(質問しようとする背景や経緯)

令和2年12月定例会において太陽光パネルに関する質問をした際、「条例化を視野に検討している」という答弁がありました。しかし、令和3年3月に発行された第3次湖西市環境基本計画では、太陽光など再生可能エネルギーの活用についての記載はありますが、太陽光発電設備の設置に対する規制については触れられていません。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、今後ますます太陽光を含めた再生可能エネルギーの活用が進んでいくものと思われます。

既に景観破壊や住環境の悪化、農地への有害物質の流入や山の保水能力低下など、様々な観点で各地域住民から太陽光発電設備の設置に対する規制の要望をいただいておりますが、太陽光発電設備の設置の増加に伴い、同様の要望が増加していくものと考えます。

以上のことから、より一層、太陽光発電設備の設置に対する規制の重要性が増している状況であります。

(質問の目的)

これまでの質問に対するその後の進捗状況を明らかにし、条例制定の早期実現を図ること。

(質問事項)

1. 湖西市単独の「太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例（仮称）」の制定に向けて、現在の取り組み状況をお伺い致します。
2. 条例制定の早期実現に向け、どのような取り組みを行う予定でしょうか。
3. 条例の中に、太陽光発電設備を設置すべきでない箇所には設置禁止エリアを設けるというような規定を入れる予定でしょうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
2	「パートナーシップ制度」導入の進捗状況について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>令和2年3月定例会においてパートナーシップ制度の導入の意向を伺った際、まずは、啓発活動等を通して、市民の方にその意識の習熟を図り、当事者が意見を述べられるような環境を整えた上で、導入を考えていきたいという答弁がありました。</p>	
<p>令和2年3月定例会において質問をした時点では、34の自治体においてパートナーシップ制度が導入されていましたが、令和3年4月1日現在では、103自治体で導入されています。静岡県内においても浜松市と富士市が導入しており、近隣の豊橋市でも令和3年4月1日に導入されています。</p>	
<p>こうした状況を踏まえ、令和2年3月定例会から1年が経過しましたので、改めて導入に向けた取り組みの状況を確認するものです。</p>	
(質問の目的)	
<p>これまでの質問に対するその後の進捗状況を明らかにし、パートナーシップ制度の導入の早期実現を図ること。</p>	
(質問事項)	
<p>1. 「パートナーシップ制度」の導入に向けて、現在の取り組み状況をお伺い致します。</p>	
<p>2. 「パートナーシップ制度」の導入に向けての課題はどのようなものがあるとお考えですか。</p>	
<p>3. 県の「ふじのくにレインボーガイドブック」をまずは職員に周知徹底するとともに、レインボーフラッグを市役所等の公的機関の窓口に設置しては如何でしょうか。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主　　題
3	生理用品の無償配布と併せた「生理を学ぶプロジェクト」の企画について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>女性にとってデリケートな分野である生理用品の調達が問題になるケースが指摘されています。コロナ禍もあいまって「生理の貧困」に苦しんでいる方々がおられますので、必要な方へ生理用品を配布し支援する仕組みを構築すべきだと考えます。</p> <p>ここ数年、生理用品を満足に使えないことは、学びの場や仕事を奪われたり、夢を諦めざるをえない深刻な状況をもたらしていることが、SNSの普及に伴い見えてきました。</p> <p>生理用品を配布するだけでなく、「生理を学ぶプロジェクト」として、生理用品の正しい使用方法や身体への影響を伝え、自分のからだを大切にして、自分らしい選択ができる学ぶ機会の創出や、相談体制の強化、どのような支援や施策が求められているのか実態調査などを実施し、世界各地で解決すべき課題として認識されつつある「生理の貧困」の湖西市の課題解決に結びつけることが重要と思います。</p>	
(質問の目的)	
<p>「生理を学ぶプロジェクト」を企画することで、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）についての意識や理解を深めること。</p>	
(質問事項)	
<p>1. コロナ禍もあいまって「生理の貧困」に悩む女性の存在は把握していますか。把握できていないのであれば、把握する手段としてどのようなことが考えられますか。男女共同参画の観点からお伺いします。</p> <p>2. 生理用品無償配布と同時に、男女共同参画推進事業の一貫として「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」に対する意識や理解を深めることを目的として「生理を学ぶプロジェクト」を企画しては如何でしょうか。</p>	

3. 湖西市として市民に優しいまちの実現のために、このようなきめの細かい施策実施が必要だと思いますが如何お考えでしょうか。市長のご意見を伺います。

一般質問通告書

令和3年5月24日

前
午5時07分受付

後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年5月25日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 加藤弘己 (印)

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	インフラ設備（橋梁、河川堤防）老朽化問題について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	インフラ設備（橋梁、河川堤防）老朽化問題について
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>1960年代（昭和35年～）の高度成長期に道路、鉄道、港湾等の社会基盤施設が集中的に整備されました。近年これらの社会基盤施設の高齢化に伴って維持管理、更新が課題になってきました。</p>	
<p>2000年代に入り、異常な水害が多発しています。</p> <p>瀬戸内海を中心に死者が200人を超えた平成30年7月豪雨、関東・甲信・東北地方などを襲った令和元年台風第19号による水害、熊本県球磨川の氾濫により大きな被害をもたらした令和2年7月豪雨など忘れる事はできません。</p>	
<p>最近は地球温暖化の影響によるスーパー台風や集中豪雨の増加に加え、震度5以上の地震発生回数も増加しており、橋梁や河川堤防への被害が出てきています。</p>	
<p>平成24年度（2012年）に、湖西市にとって重要な49橋梁について、適切な「修繕方法・時期・費用」を検討の上、修繕計画が策定されました。現在までに今川小橋、洲崎橋等については修繕が行われました。</p>	
<p>その他耐震補強等補修を予定している橋梁についても1970年以前に建設時期が集中しており、人口構成と同じように団塊の世代を形成しています。インフラ老朽化問題は人命にかかわるものです。</p>	
<p>橋梁の寿命は50年、最近では補強等で100年などと言われていますが、高齢化する橋梁と河川堤防に対しどのような対応をするのか伺います。</p>	
(質問の目的)	
<p>財政難で維持費もままならない中で、高齢化する橋梁と河川堤防に対し、インフラ予算を平準化し長寿命化することにより、社会基盤設備としての機能を下げることなく計画的かつ経済的に維持管理をするため。</p>	
(質問事項)	
1. 令和3年度までにおける橋梁の点検状況、修繕計画を伺います。	

2. 2級河川入出太田川は、境田川、早稲川、神座川、メウタイ川、小俣川、内浦排水路が弁財橋を経由し浜名湖に注いでいます。弁財橋は道路のネットワークとしても重要な社会資本です。多くの水が集中し、架設52年を経過している弁財橋の現状についてどのように認識しているか伺います。
3. 近年、気候変動により身近な川や森を直撃する被害が見られます
が、人工林の手入れ不足、上流部の開発による影響により河川の堤防について安全基準を満たしているか、また、豪雨、台風、洪水氾濫にどのように対処するのか伺います。
4. 人間と同じように高齢化するインフラを手当てしていかなければならぬが、厳しい財政状況の中において、インフラをすべて維持するのは無理ではないかと感じます。いかに工夫し投入する費用を平準化し計画的になされていくか、橋梁、河川堤防の今後の効率的、計画的な維持管理補修計画について伺います。
5. 構造物の診断は、人間の健康診断同様、専門家の知見が必要です。
この結果から「橋梁トリアージ」ということで、対処の目安や順位付けが設定されます。
そのために橋梁に関する技術とマネジメント能力を備え、点検結果や現場の声を正しく行政に反映できる人材を育成しているかを伺います。
6. 自然のなかにおのずから置かれている川の実態を見つめ、人間がそのなかで自然に手を加えざるを得ません。完全に洪水の被害をなくすことは財政的や環境的にも無理があるが、全体の被害を小さくするためどこに重点的な対策を取り、どのような効果を求めるか伺います。

以上

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年 5月 25日

前
午 9時 10分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年 5月 25日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議會議員

瀬尾本幸夫^印

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	ごみステーション及び資源回収拠点の問題点と対策について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	ごみステーション及び資源回収拠点の問題点と対策
質　問　の　要　旨	
(質問しようとする背景や経緯)	
<p>令和2年4月中旬から現在まで1年あまり、地元のごみステーションに関わっています。この1年の間に、廃棄物対策課の方々にご協力いただき現場での改善点を洗い出し、できる限りの改善を行ってまいりました。</p>	
<p>「家庭用分別収集カレンダー」にごみを出すときのお願いとして「ルールとマナーを守りましょう」と言う一言があり、ごみ出しの際に市民の皆様に守って頂きたい事柄が載っておりますが、実際に守られているでしょうか。</p>	
<p>今後どのような改善をしていくかを考えていきたいと思います。</p>	
(質問の目的)	
<p>日常生活の一部でもあるごみ出しは、清潔で綺麗な街並み景観を保つため市民の皆様一人一人がルールとマナーを守っていかなくてはなりません。そこで問題点を取り上げ対策をたて、より一層の協力を頂きたく一般質問のテーマと致しました。</p>	
(質問事項)	
<p>1. ごみ出し日時が守られていない人に対する策は。</p>	
<p>2. 自治会・町内会への未加入者及び外国人居住者へのルールとマナーの徹底に対する策は。</p>	
<p>3. 今後増大が進む一人暮らしの高齢者のごみ出しに対する策は。</p>	
<p>4. 夏の暑い時期に向け、臭気や鳥獣害発生に対する策は。</p>	
<p>5. 湖西市民以外の人からのごみ出しに対する策は。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

6. ごみ収集は、ステーション毎に回収時間に違いがあると思うが、地域ごとにおよそのごみ出しタイムリミットを表示する事ができないか。
7. 市内の各地域でごみ収集ボックスの形状が異なっているが、どの形状がベストか。
8. ごみ推進委員の役割は果たされているか。形骸化していないか。
9. ごみステーションと資源物回収拠点との分割を進める考えはあるか。
10. 回収業者からの改善要望はあるか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一般質問通告書

令和3年5月25日

前
午9時11分受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和3年5月25日



湖西市議會議長 馬場 衛 様

湖西市議會議員 平野三吉 印

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主題
1	湖西市における「カーボンニュートラル」対応について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主　　題
1	湖西市における「カーボンニュートラル」対応について

質　問　の　要　旨

(質問しようとする背景や経緯)

近年の異常気象、自然災害の増加は地球温暖化が要因とされ、2020年10月26日、内閣総理大臣は「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました。地球温暖化への対応は経済成長の制約ではなく、積極的に温暖化対策を行うことが産業構造や経済社会の変革をもたらし大きな成長につながるとされています。湖西市においては、第6次湖西市総合計画が策定され、具体的な方針、環境基本計画の重点プロジェクトとして、カーボンニュートラルへの対応が示されました。

(質問の目的)

湖西市の「カーボンニュートラル」に対する考え方と、具体的な方針と方策を確認し、2040年の理想の姿「KOSAI 2040」の実現に向けた課題を共有することを目的とします。

(質問事項)

1. 第6次湖西市総合計画における、第3次湖西市環境基本計画はどのように位置づけされているのか伺う。
2. 湖西市における、「カーボンニュートラル」に対する考え方を伺う。
3. 湖西市の地理、産業構造を踏まえ「カーボンニュートラル」に取り組む課題は何か伺う。
4. 今後の取り組み計画等、ロードマップがあれば伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること